

番 号	河川-1	事業担当局課	道路局河川計画課	
事 業 名	都市基盤河川改修事業 今井川改修事業		採択年度	昭和 62 年
施工場所	横浜新道下流端～帷子川合流点 (保土ヶ谷区今井町～保土ヶ谷区岩間町)		経過年数	31
目的及び事業概要	<p>今井川流域では、新桜ヶ丘団地・東戸塚グリーンタウンなど大規模な宅地開発による都市化が進み、降雨時に流出量が増大するとともに河川へ短時間に雨水が流入するため、治水対策として地下調節池計画を含めた河川改修工事に着手しています。</p> <p>【目標流量】50m³/sec 【治水安全度】50mm/hr 【流域面積】7.6 km² 【改修計画延長】4,740m 【流路勾配】1/600～1/200 【浸水想定面積】49 ha</p>			
			当 初(事業採択時)	変 更(平成 25 年度)
	事業期間		昭和 62 年～平成 22 年度	昭和 62 年～平成 39 年度
	事業費	合 計	1,163.7 億円	
		国 費	387.9 億円	
		県 費	387.9 億円	
		市 費	387.9 億円	
	変更内容	地下調節池の建設、重要交通網の JR 岩間川橋梁や国道 1 号新大橋の改築工事に長期間を要したため、事業期間を変更しました。今後、護岸改修を進めながら、未買収用地の取得及び国道 1 号保土ヶ谷橋や上流の JR 横断部の協議も並行して進め事業進捗を図ることで、事業完了を平成 39 年度としています。		
	上位計画等	「中期 4 か年計画」では、基本政策「市民生活の安心・充実」に関する施策の一つである「災害に強いまちづくり（地震・水害等）」の中で、局地的大雨等による水害リスクへの対応として、河川改修など総合的な浸水対策を進めることとしております。		
	関連事業	特になし		
事 業 の 必 要 性	事業を巡る 社会経済情 勢等の変化	<p>今井川流域では、市街化が進み、斜面地まで住宅が建設されたため、雨水が短時間に河川へ流入するようになりました。</p> <p>近年、各地で激甚化・頻発化する水害に対応するため、浸水対策への社会的ニーズが今まで以上に高まっています。</p> <p>中流部の地下調節池は、商業施設や人口が集中する保土ヶ谷駅及び天王町駅周辺の浸水被害軽減に役割を果たしていますが、上流部の治水安全度を高めるため、早期に事業進捗を図る必要があります。</p>		
				事業全体
		割引率		4 % (2 %)
		総便益(B) (百万円)	430,731 (493,640)	202,197 (317,401)
		総費用(C) (百万円)	253,221 (188,903)	37,056 (46,385)
	事業の 投資効果 ・ 事業効果等 (費用便益分析等)	費用便益比(B/C)	1.70 (2.61)	5.46 (6.84)
		感度分析 〔事業費+10%〕	1.69 (2.57)	5.10 (6.43)
		〔その他特記事項〕		

事業の進ちょく状況	事業進ちょく率%	平成25年度の再評価(平成24年度末)より、平成29年度末までにJR橋梁改築工事等が完了し、事業が4.7%進捗しました。用地は6,016m ² を取得し、11.7%の進捗となっています。 また、改修済みの護岸延長は、計画延長に対して68.5%の進捗となっています。	
	71.9%		
	用地取得率%		
	75.9%		
	供用等の状況		
	工事完了区間活用		
事業の課題及び進ちょく見込み	<p>平成15年度の地下調節池完成により、資産が集中する下流部の浸水被害軽減に大きな役割を果たしており、今後は、上流部の治水安全度を向上させるため、改修を進める必要があります。</p> <p>引き続き、護岸改修を進めながら、未買収用地の取得及び国道1号保土ヶ谷橋や元町橋の協議を並行して進め、平成39年度の事業完了を目指します。</p>		
その他 (コスト縮減項目等)	特になし。		
その他	特になし。		
添付資料	<input checked="" type="checkbox"/> ・無		
対応方針 (案)	継続	計画通り(上記計画を実施)※1	
		一部見直し(上記計画を変更)※2	
		【見直し内容】	
中止			

対応方針 (案)とした理由	流域の市街化の進展や局地的大雨の発生に備えて、二級河川今井川に対する早期の治水安全度向上が求められていることから、今後も計画区間の早期整備に向けて、事業継続する必要があると判断しております。
------------------	---

※1：既に見直し内容が確定している場合は、こちらを選択してください。前の再評価で「継続(一部見直し)」の事業についても、その見直し内容が確定している場合は、こちらを選択してください。

※2：今後、見直しを行うことが確定している事業は、こちらを選択し、見直し内容を記載してください。

案内図

